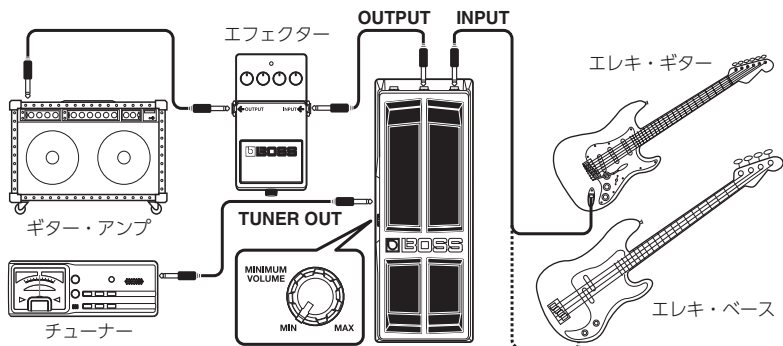


本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

フット・ボリュームとして使用する場合

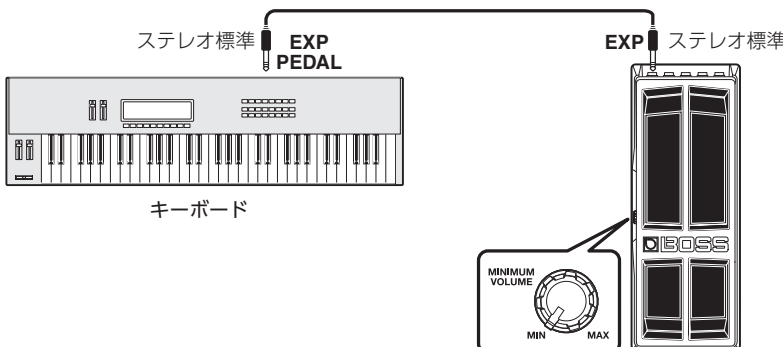
接続のしかた



- ※ FV-500H はハイ・インピーダンスに設計されています。ギターと FV-500H は図のように、直接接続してください。
- ※ 他の機器と接続するときは、誤動作やスピーカーなどの破損を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞った状態で電源を切ってください。
- ※ ペダルを操作するときは、可動部と本体の間に指を挟まないように注意してください。

エクスプレッション・ペダルとして使用する場合

接続のしかた



- ※ ペダルを操作するときは、可動部と本体の間に指を挟まないように注意してください。

PEDAL FEEL（ペダル・フィール）の調節

(+) ドライバーを使って、本体底面の PEDAL FEEL 調節ネジを回すと、ペダルを好みの踏み心地に合わせることができます。

- LIGHT（左）方向に回すほど、ペダルが軽くなります。
- HEAVY 方向（右）に回すほど、ペダルが重くなります。



主な特長

- ギターやベースと直接接続するときに最適な、ハイ・インピーダンスのフット・ボリュームです。
- チューナー・アウトを備え、接続を変えることなくチューニングが行えます。
- 底面のネジの調節により、お好みの踏み心地に合わせることができます。
- エクスプレッション・ペダルとしても使用することができます。

操作方法

1. ギター、FV-500H、アンプを正しく接続します。
2. ペダルをいっばいに踏み込み、ギターのボリュームとアンプのボリュームを調節して、最大音量を設定します。
3. 周辺機器の設定はそのまま、ペダルを戻した（上げた）状態にし、ペダルのミニマム・ボリューム（MINIMUM VOLUME）を調節して、最小音量を設定します。（ミニマム・ボリュームで最大音量は変わりません。）
4. ペダルを操作します。
ミニマム・ボリュームで設定した最小音量から、周辺機器で設定した最大音量までの範囲で、音量をコントロールできます。

チューナー・アウト（TUNER OUT）の使いかた

ギターの出力を FV-500H の INPUT ジャックに接続し、チューナー・アウト・ジャックにチューナーを接続します。
この状態でペダルを戻して（上げて）チューニングすれば、アンプから音を出さずにチューニングができます。（このとき、ミニマム・ボリュームは 0 にしておきます。）

操作方法

1. 接続機器の EXP PEDAL ジャック（または EV-5 ジャック）と、FV-500H の EXP ジャックを接続します。
※ FV-500H は、ローランド EV-5 と同一規格で設計されていますので、ローランドまたはボス製品の EXP PEDAL（EV-5）ジャックに接続することができます。それ以外のジャックに接続しますと、故障の原因になりますのでご注意ください。
2. ペダルをいっばいに踏み込み、接続機器側の最大値を設定します。
3. ペダルを戻した（上げた）状態にして、ミニマム・ボリュームで最小値を設定します。
※ 接続機器側で最大値と最小値を設定する場合は、ミニマム・ボリュームを最小に設定してください。
4. ペダルを操作します。
接続した機器側で設定した値（最大値）と、ペダルのミニマム・ボリュームで設定した値（最小値）の範囲をコントロールできます。

主な仕様

コントロール：
メイン・ボリューム（ペダル）× 1
ミニマム・ボリューム × 1

接続端子：
インプット・ジャック × 1
アウトプット・ジャック × 1
チューナー・アウト・ジャック × 1
エクスプレッション（EXP）ジャック × 1

外形寸法：
110（幅）× 289（奥行）× 72（高さ）mm
（ペダル傾き最大時）
110（幅）× 289（奥行）× 120（高さ）mm

質量：
1.6 kg

付属品：
保証書、チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口）

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。